

1. はじめに

・この「玄海地域の緊急時対応」は、内閣府が設置した玄海地域原子力防災協議会において、九州電力㈱玄海原子力発電所に起因する原子力災害に関し、原子力災害対策重点区域を含む佐賀県、長崎県、福岡県及び関係市町の地域防災計画・避難計画や国の緊急時における対応をとりまとめたもの。



2. 玄海地域の概要

玄海原子力発電所の概要



げんかい ひがしまつうらぐん げんかいちょう

- ▶ 玄海原子力発電所は、九州電力㈱が佐賀県東松浦郡玄海町に設置している原子力発電所である。
- ▼ 玄海原子力発電所は、昭和50年10月に1号機の営業運転を開始。昭和56年に2号機、平成6年に3号機、平成9年に4号機の営業運転を開始している。なお、1号機については、平成27年4月をもって廃止となった。

九州電力㈱玄海原子力発電所について

(1) 所在地 佐賀県東松浦郡玄海町

(2) 概要

1号機:55.9万kW・PWR 2号機:55.9万kW・PWR

3号機:118万kW・PWR 4号機:118万kW・PWR

(3) 着工/運転開始/経過年数 (平成31年1月現在)

1号機:昭和46年3月/昭和50年10月/43年

(平成27年4月をもって廃止)

2号機:昭和51年6月/昭和56年3月/37年3号機:昭和60年8月/平成6年3月/24年

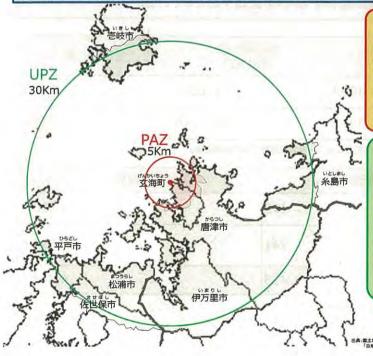
4号機:昭和60年8月/平成9年7月/21年



原子力災害対策重点区域の概要



- ➤ 佐賀県、長崎県及び福岡県の地域防災計画では、原子力災害対策指針に示されている「原子力災害対策重点区域」として、発電所より概ね5kmを目安とするPAZ内、発電所より概ね5~30kmを目安とするUPZ内の対象地区名を明らかにしている。
- > 玄海地域における原子力災害対策重点区域は、PAZ内は佐賀県玄海町及び唐津市、UPZ内は3県の7市1町にまたがる。
- ▶ 冷却告示の対象である1号機に係る原子力災害対策重点区域の概要については、P109参照。



<概ね5km圏内>

PAZ (予防的防護措置を準備する区域):

Precautionary Action Zone

⇒ 急速に進展する事故を想定し、放射性物質が放出 される前の段階から予防的に避難等を実施する区域

1市1町(玄海町、唐津市)住民数:7,797人*

<概ね5~30km圏内>

UPZ(緊急防護措置を準備する区域): <u>Urgent Protective Action Planning Zone</u> ⇒ 事故が拡大する可能性を踏まえ、屋内退避や避難等 を準備する区域

7市1町(佐賀県玄海町、唐津市、伊万里市、 長崎県松浦市、佐世保市、平戸市、 壱岐市、福岡県糸島市)

住民数:249,551人*

※佐賀県、福岡県:平成30年4月30日現在、 長崎県:平成30年4月30日・5月1日現在

表: 国土地理院ホームページ(http://maps.gsl.go.jp/#9/35.795538/136.051941) 「白油町 IIII 土地理館 (http://maps.gsl.go.jp/#9/35.795538/136.051941)

原子力災害対策重点区域周辺の人口分布



▶ PAZ内人口は7,797人、UPZ内人口は249,551人、原子力災害対策重点区域内の人口は合計で 257,348人*。

関係市町名 -		PAZ内 (概ね5km圏内)		UPZ内 (概ね5~30km圏内)		合 計	
からつし 唐津市	4,275人	1,615世帯	118,822人	49,035世帯	123,097人	50,650世帯	
いまりし 伊万里市			55,265人	23,249世帯	55,265人	23,249世帯	
小計		7,797人	2,873世帯	176,237人	72,969世帯	184,034人	75,842世帯
長崎県	まつうらし 松浦市			23,146人	10,226世帯	23,146人	10,226世帯
	させぼし 佐世保市			10,037人	3,788世帯	10,037人	3,788世帯
	ひらどし 平戸市			10,600人	4,716世帯	10,600人	4,716世帯
	ぃきし 壱岐市			14,936人	6,352世帯	14,936人	6,352世帯
小計				58,719人	25,082世帯	58,719人	25,082世帯
福岡県	いとしまし 糸島市		1 5 4	14,595人	6,051世帯	14,595人	6,051世帯
小計		/		14,595人	6,051世帯	14,595人	6,051世帯
合 計		7,797人	2,873世帯	249,551人	104,102世帯	257,348人	106,975世紀

※佐賀県、福岡県:平成30年4月30日現在、長崎県:平成30年4月30日·5月1日現在

昼間流入人口(就労者等)の状況



- ➢ 平成27年国勢調査によると、玄海町及び唐津市全体での他地域からの昼間流入人口は、約8,300 人/日。
- ⇒ また、平成28年経済センサスによると、九州電力関連企業を中心に413事業所、約4,400人がPAZ内にて就労。
- ▶ 就労者の多くは、自家用車又は民間企業が運行するバスを通勤手段としている。

	他地域からの 流入人口	他地域への 流出人口	差引増△減
がんかいきょう 玄海町	2,106人	1,122人	984人
からつし 唐津市	6,146人	10,384人	△4,238人

出典:平成27年国勢調査従業地・通学地集計 従業地・通学地による人口・産業等集計(総務省統計局)

PAZ内対象地区	事業所数	従業員数
げんかいちょう 玄海町	172	2,810人
からつし 唐津市 ひぜんまち ちんぜいまち よぶこちょう (肥前町、鎮西町、呼子町)	241	1,554人
合 計	413	4,354人

出典:平成28年経済センサス - 活動調査 町丁・大字別集計(総務省統計局)